

主催

金沢大学・北國新聞社

日本海イノベーション会議 [金沢大学プログラム]

# 次世代「モノ造り」の世界的拠点をめざして

—金沢大学理工研究域 先端製造技術開発推進センターの展望—

【日時】2月11日(土) 13:30~15:30 (開場13:00) 【会場】北國新聞20階ホール

聴講無料  
定員  
150名

講演1



## AM(Additive Manufacturing)や ロボットを用いた革新的製造法の確立

■ 細川 晃氏 (理工研究域機械工学系教授)

3DプリンターなどAM(付加製造法)の実用化に向けた本学の研究や、ロボットなどを活用した次世代の製造技術について今後の展望を交えて解説します。

講演2



## 機械学習を活用した最適設計法

■ 北山 哲士氏 (理工研究域機械工学系教授)

人工知能の機械学習、最適化技術とシミュレーションの融合による革新的設計技術について概説し、生産技術分野への適用事例を紹介します。

講演3



## 炭素繊維複合材料の量産化に向けて

■ 米山 猛氏 (理工研究域機械工学系教授)

軽くて強い炭素繊維複合材料を自動車部品に用いるため、量産化に向けた研究が進められています。講演では、大量生産を可能にするプレス成形技術の開発について説明します。

■聴講希望の方は郵便番号、住所、氏名、電話番号をご記入の上、ハガキ=〒920-8588(所番地不要)、ファクス=076(260)3403=、Eメール=koho@hokkoku.co.

jp=までお申し込みください。聴講券等は発送しませんので、直接会場へお越し下さい。定員に達した場合のみご連絡します。

■お問い合わせ/日本海イノベーション会

議事事務局(北國新聞社広報部)電話076(260)3402(平日10時から18時まで)

※会場へは公共の交通機関をご利用下さい。

※個人情報(当会議の催し以外)に使用することはありません